



TeruTeru Newsletter

区長 山口照美の

てるてるだより

港区のみなさん、こんにちは！最近、港区内でご挨拶の場があるときには「万博レガシーの1つは『ヘルスケア』』という話をしています。会場には、大阪ヘルスケアパビリオンが展覧され、人生100年時代を健康で充実させるための技術や情報が提供されました。3月には本やNHKのアニメで知られる『認知症世界の歩き方』のissue + designさんによる下記のワークショップが開催されます。周りの

人や将来の自分のためにも認知症について理解が広がり、暮らしやすい工夫のあるまちになることを願っています。「す」こやかに「か」いご予防で「い」い人生、を合言葉に「すかい」プロジェクトも始まり、健康アプリ「アスマイル」を使ったプログラムも提供しています。ヘルスケア先進エリア・港区をめざしましょう！

もう1つお願いします。ごみ捨てのマナーを守らない方がいてカラスが荒らして困っているという声があります。ごみ収集所に時間外に出す、他の地域から通勤途中に捨てていくなどの情報もあります。「自分さえよければいい」と思わず、掃除している地域の方の苦勞を想像してご協力ください。 すかいプロジェクト▶



万博会場にイベント出展した企業による「お菓子ミュージアム 天保山」が昨年末にオープンしました！大阪文化館・天保山の中にあります。港区内に楽しいスポットが増えて嬉しです。

新しい委員による 区政会議が始まります！

昨年10月に委員改選を行い、24名の委員に新たに就任いただきました。令和7年度第2回港区区政会議を下記のとおり開催します。

日時 福祉部会……………2月17日(火)
安心安全・まちづくり部会…2月19日(木)
こども青少年部会……………2月25日(水)
全体会……………3月9日(月)
いずれも19～20時(予定)

場所 区役所5階 会議室

主な議題 令和8年度運営方針・予算(案)

傍聴もできますので、詳しくは区ホームページをご確認ください。



問合せ 総務課(総合政策)
☎ 6576-9683 FAX 6572-9511

『認知症世界の歩き方』 実践(対話&デザイン)ワークショップ

認知症のご本人が生きる世界を体験することで、困りごとを理解し、当事者の事例をもとに、より良い関係の築き方、生活環境の工夫を学ぶことができます。

日時 3月21日(土) 14時～15時30分 **無料**
(受付開始13時30分～) **要申込**

場所 大阪市立港区民センター 7階ホール **先着順**
講師 藤田 知恵氏
(特定非営利活動法人イシュープラスデザイン)

申込 ●電話で申込(先着順・定員30名)
●二次元コードで申込(先着順・定員50名)
二次元コードを読み込み、申込フォームから送信してください▶

申込締切 2月18日(水)
主催 特定非営利活動法人
イシュープラスデザイン

共催 大阪市港区役所、みなとオレンジチーム



申込み・問合せ 保健福祉課(福祉) ☎ 6576-9852

みんなで防ごう！ 高齢者・障がい者虐待

高齢者・障がい者虐待とは？

他者からの不適切な扱いにより、権利や利益を侵害されたり、生命・身体・財産が損なわれるような状態におかれることをいいます。



◀詳しい内容
や相談先は
二次元コード
から

虐待は、どこにでも、だれにでも起こる可能性があります。
ためらわずに、連絡・相談してください。

問合せ 保健福祉課(福祉)
☎ 6576-9857 FAX 6572-9514

きれいなまち港区をめざして

～ルールとマナーを守ったごみ出しにご協力ください～

- ごみの分別やごみ出しのルールを守り、ごみでまちが汚れないようにしましょう。
- ごみは正しく分別し、ルールを守ってごみを出してください。
- からす等にごみを荒らされる時間を少なくするため、前夜からごみを出さないでください。
- ごみの散乱を防止するため大阪市が収集するごみの持ち出し場所に、からすネットの貸し出しをしています。
(からすネットの貸し出しには条件があります)



ごみの出し方パンフレット (ごみのマナーABC)は 多言語でも読めます



- English(英語)
- Tiếng Việt(ベトナム語)
- 中文簡体(中国語簡体字)
- नेपाली भाषा(ネパール語)
- 한국(韓国・朝鮮語)

区役所で毎月ごみ分別 相談を行っています



日時 毎月第1火曜日(祝日を除く)
13時30分～15時

場所 港区役所1階区民ギャラリー前

問合せ 西部環境事業センター(大正区小林西1-20-29)
☎ 6552-0901 FAX 6552-1130
※問合せ可能日時:月～土(祝日を含む) 8時～16時30分

第28回 春いちばんふれあいフェスティバル開催

港区の各小学校(11校)内でおこなっている“生涯学習ルーム”での学びを、力作ぞろいの作品展示と、魅力いっぱいの舞台発表で披露します。この1年間の学びの成果をどうぞご覧ください。

日時 2月22日(日)
【作品展示】10時～15時(フラワーアレンジメント、書道等)
【舞台発表】10時45分～14時(コーラス・フラダンス等)
【体験教室(有料)】くつ下で作る雪だるま・パーチメントクラフト

場所 港区土地区画整理記念・交流会館(磯路1-7-17)
6階港区民センター、7階港区民ホール

問合せ (一財)大阪市コミュニティ協会港区支部協議会
☎ 6572-0020 FAX 6572-0274

コーヒーコーナー
(有料)もあるよ



港区今昔物語

天保山の大砲が 大阪名物「お城のドン」に

黒船来航で海防の必要性を感じた幕府は文久3年(1863)、美作津山藩の鑄工・百済清次郎らに大砲を造らせて天保山に据え付けました。その後、大阪城内に移され、明治3年(1870)から大阪市民に時刻を知らせる「号砲」に利用されました。正午に「お城のドン」が鳴ると付近住民はみんなお腹が減ったと自覚し、遠くは豊中、尼崎、堺、信太山まで聞こえたといわれています。ある時、よく鳴らそうと北浜・三越に向けて発射したら「今日はよく聞こえた!」と上官に褒められました。三越から「ビリビリとガラスが揺れた!」と苦情の電話がかかってきたそうです。大阪名物でしたが大正半ばに経費節約で役目を終えました。現在も大阪城天守閣入口に設置しています。



大正時代、軍部の手で発射される「お城のドン」。正午に号砲として空砲が撃たれていた。
※出典:『図説再見大阪城』より



監修 陸奥賢さん
観光家/
コモンズ・デザイナー/
社会実験者